

まっぼくッ



Contents

2P 平成30年度 入院統計データ

3P 新入職員歓迎会

4P 医療連携懇談会

日本看護協会 令和元年度 通常総会 函館

5P 老年看護学会 in 仙台国際センター

5P 「オムツの当て方」についての勉強会
感染対策研修会

6P 非常食勉強会

フルーツコンサート・夕涼み会

7P 園芸活動・デザートイベント

8P 行事食

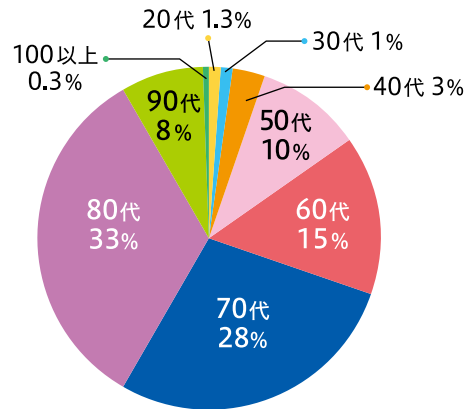


平成30年度 入院統計データ

年代別

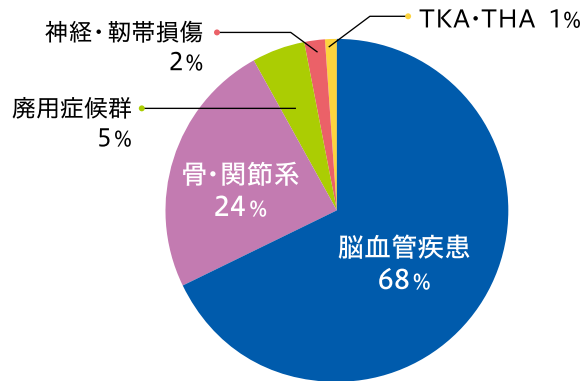
年代	患者数
10代	0
20代	25
30代	28
40代	66
50代	187
60代	291
70代	537
80代	650
90代	154
100以上	6
計	1,944

平均年齢
73.9歳



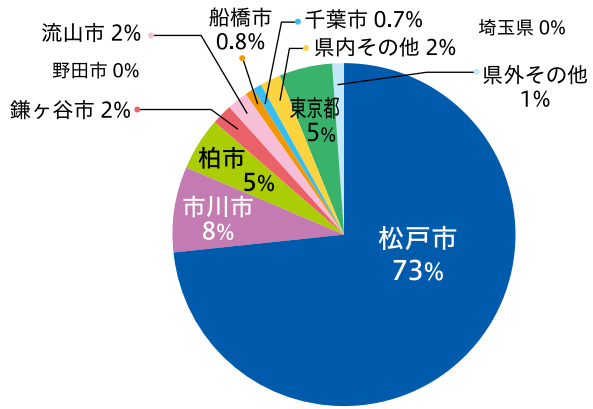
疾患別

疾患別	患者数
脳血管疾患	29,197
骨・関節系	10,533
廃用症候群	21,33
神経・靭帯損傷	1,056
TKA・THA	345
計	43,264



地域別

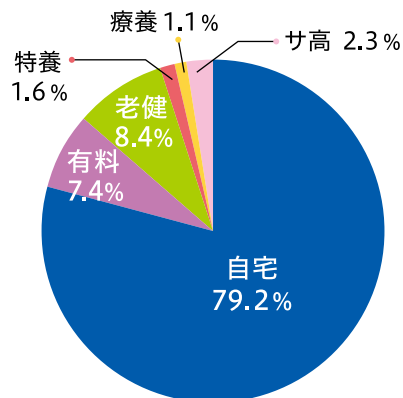
地域別	患者数
松戸市	1,408
市川市	157
柏市	99
鎌ヶ谷市	36
野田市	6
流山市	32
船橋市	15
千葉市	14
県内その他	35
東京都	102
埼玉県	9
県外その他	22
計	1,935



退院先

退院先	患者数
自宅	351
有料	33
老健	37
特養	7
療養	5
サ高	10
計	443

在宅復帰率
86.9%





新入職員 歓迎会

4月24日(水)東京ディズニーリゾート オフィシャルホテル サンルートプラザ東京で新入職員歓迎会を行いました。病院からミッキー仕様のシャトルバスでわくわくしながら現地に向かいました。食事はbuffet形式でも美味しくいただきました。お酒を飲みながら色々なスタッフや新入職員とたくさん話をすることができ、とても楽しかったです。また、豪華な賞品が当たるじゃんけん大会やサプライズのデザートbuffetで、会場全体が大いに盛り上がりました。また来年参加したいと思います。



3階病棟 副主任 小林 哲也





6月25日(火)
新東京病院



医療連携 懇談会



7月24日(水)
新松戸中央総合病院



6月25日(火)新東京病院、7月24日(水)新松戸中央総合病院との第5回目となる医療連携懇談会を行いました。ご紹介いただいた患者様の症例について動画を中心に発表し、活発な意見交換会が行えました。

また、院内の見学や食事をしながらの懇談会でさらに親睦を深めることができました。

今後とも顔の見える連携を心掛け、患者様が安心して当院でリハビリを行っていただけるように努めていきたいと思ひます。

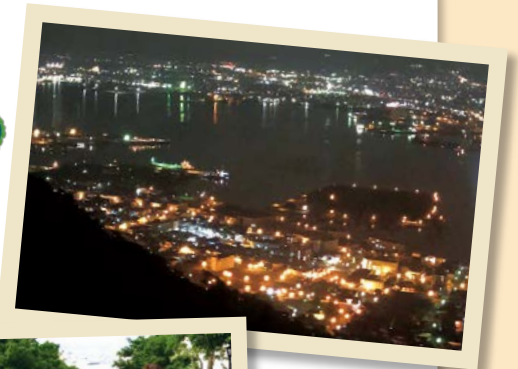


日本看護協会 令和元年度 通常総会



6月6日(木)～7日(金)の2日間、函館で日本看護協会の総会が行われました。総会では全国からの会員が集まり、今後の日本の医療、高齢化問題に関して看護は何をしなければならぬかなどの発表がされました。1年に1度ですが私たち看護職が目指していくものをあらためて考えさせられる機会となっており、参加することで日々の

実践が何に繋がっているのかを再確認できる場所となっています。終了後はおいしいビールや、海鮮料理、温泉、函館の観光、夜景を楽しみました。お土産も買い込んで帰路につきました。また来年も参加しようと思ひます。



hakodate

看護部長 仲谷 恵理



老年看護学会 in 仙台国際センター

6月6日(木)～8日(土)の3日間、緑に囲まれた仙台国際センターで行われた老年看護学会に参加してきました。今年は、「対話・協働・調和」をキーワードとし未知なる時代に新しい老年看護学を創造するために講演やシンポジウムなどが企画されていました。

また、今回の学術集会は、日本老年の7学会合同にて開催し、14の合同シンポジウムが企画され、可能な限り老年学について聴講し新たな学びを得ることができました。今後の活動に活かしていきたいと思います。

2階病棟 認定看護師 伊藤 美雪



「オムツの当て方」についての勉強会

看護師、看護補助職員が患者様のオムツケアをより良く行えるように、6月3日(月)～12日(水)の間で6日間、オムツフィッター1級の資格を持つ伊藤看護師による「オムツの当て方」についての勉強会

を開催しました。オムツのサイズを適切に選定することや、オムツの当て方を工夫することで尿漏れ防止ができることを学びました。患者様に不快な思いをさせず、また日頃からコスト意識を持ってオムツケアに取り組んでいきたいです。2階病棟 看護師 花木 隆



感染対策研修会

6月11日(火)、全職員対象の感染対策研修会を開催しました。

今年は病床数が60床増床し職員数も増えたため、当日は150名もの職員が参加し、研修会の会場だったリハビリ室がすし詰め状態でした。

研修会のテーマは、「標準予防策と感染経路別予防策について」でした。感染対策で一番重要な手洗いの正しいやり方を全員で行なったり、環境がどれだけ汚染されているかを数値化したものをクイズ形式で答えて貰ったりと、参加者と一体となって楽しい研修会を行うことができました。

感染症にかかり全身状態が悪化すると、リハビリを受けられなくなってしまう場合があります。そうならないように、職員全員で感染対策が遵守できるよう、これからも取り組んでいきたいです。

3階病棟 感染管理認定看護師 朴 桂栄



非常食勉強会

今年度は新入職員も多くいた為、非常食についての勉強会を行いました。非常食がどこにあるのか、何があるのか、職員があらかじめ把握しておくことで、災害時の混乱が減ると考えられます。

当日は非常食の調理実演も行い、使用方法について伝えることもできました。職員向けに自宅でのローリングストックという非常食備蓄方法や、災害時の簡単調理法、パッククッキングについての伝達も行いました。災害時に安心して食事が出来る様、非常食について伝えていきたいと思ひます。

栄養科 中野 涼佳・大部 彩乃



フルーツ コンサート



6月17日(月)、吉岡正人様・吉岡里香子様・玉井杏奈様をお招きし、フルーツ・ピアノ・ニューフォニアムのコンサートを開催致しました。リハビリの合間に多くの方が集まって下さり、「津軽海峡、冬景色」や「川の流れるように」など懐かしいメロディーの歌をアレンジして演奏して頂きました。参加された患者様も楽しく、リラックスできる時間を過ごす事が出来たと思ひます。

リハビリテーション科 作業療法士 坂本 尚規



涼 夕涼み会



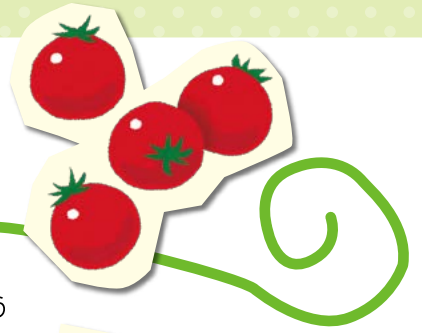
8月3日(土)、当院4階のデイルームと5階のリハビリガーデンで夕涼み会を開催しました。各階合わせて50名の患者様や家族様に飲み物を提供し、花火観賞や夕涼みをしました。当日は天候にも恵まれ、夕涼みしやすい環境で、南、東、西の3方向で同時に花火を見て、夏を感じることが出来ました。来年も皆様と楽しみたいと思ひます。

リハビリテーション科 作業療法士 阿津 望





園芸活動



6月19日(水)、患者様と一緒にトマトときゅうりの苗を植えました。支柱を作る作業では患者様が分担し、日差しが強く暑い中でしたが集中して取り組む様子がみられ充実した時間を過ごすことができました。ご参加頂いた患者様、有難うございました。

リハビリテーション科
作業療法士 小嶋 貴央



デザートイベント

夏の和スイーツ

水まんじゅう風ゼリー

濃厚抹茶プリン

わらび餅風



7月17日(水)、当院で4回目となるデザートイベントを開催致しました。

毎回、和食系のデザートがとても好評の為、今回は「夏の和スイーツ」と題し実施致しました。涼しげな竹カップに入った金箔をのせた水まんじゅう風ゼリー、抹茶をふんだんに使用し手作りチョコプレートをのせた濃厚抹茶プリン、きな粉と黒蜜がほどよく絡み合うわらび餅風の3種を提供致しました。

どれも好評で、患者様の笑顔がたくさん見られるイベントとなりました。今後も患者様に喜んでいただけるよう、定期的を開催していきたいと思っております。



栄養科 中野 涼佳
大部 彩乃
永井 真由美

当院では、季節に合わせたメニューはもちろん、患者様からのご要望が多いメニューを行事食に取り入れています。今後も患者様のご要望にお応えし、入院生活の楽しみと思っただけできるよう努めてまいります。

令和1年
5月7日提供

端午の節句



MENU

- 枝豆と桜エビの混ぜご飯
- 天麩羅
(海老、きす、かぼちゃ、大葉、たけのこの磯辺揚げ)
- なます
- 茶碗蒸し
- 赤肉メロン



5月の端午の節句をテーマに行事食を行いました。患者様から毎回好評な天麩羅をメインに豪華に5点盛りとしました。旬の桜エビや枝豆、赤肉メロンなどを使用し、彩りも良く仕上がり患者様からも「美味しかった」との声を頂くことができました。

令和1年
6月24日提供

あじさい御膳



MENU

- あさりごはん
- すずきの大葉味噌焼き
- とうがんのかにあんかけ
- 清まし汁 (そうめん、オクラ)
- あじさいゼリー



初夏のメニューということで、すずき、大葉、とうがん、そらまめ、オクラなど旬の食材をたっぷり使用しました。目にも鮮やかな紫陽花ゼリーは患者様からも好評でした。

令和1年
7月3日提供

七夕



MENU

- 七夕そうめん
- 天麩羅 <抹茶塩>
(海老、南瓜、茄子)
- しらす和え
- フルーツポンチ
(スイカ、星形ゼリー)



メインの七夕そうめんに数種類の具をトッピングし、天の川をイメージした錦糸卵や星をイメージした野菜など彩り良くきれいに盛付をしました。副菜に人気の高い天麩羅を提供し、またスイカや星型のゼリーを使用したフルーツポンチで季節感を感じて頂けるメニューになったと思います。これからも患者様に喜んで頂けるような行事食を行っていききたいと思います。

ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

松戸リハビリテーション病院

検索

<http://www.matsudo-reha.com/>



松戸リハビリテーション病院 広報誌

2019
Vol.22

まっぼくり

2019年10月発行



《交通機関》

■松戸駅(JR常磐線・新京成線)車で5分

○松戸新京成バス

・如來堂経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松8 松10)「庚申塔前」バス下車徒歩5分

・工業団地経由東松戸駅 紙敷車庫行き(松戸駅東口2番のりば 松7 松9)「富士見台」バス下車徒歩8分

・三矢小台行き、野菊野田行き、新東京病院行き(松戸駅東口1番のりば 松1 松2 松3 松5)「富士見台」バス下車徒歩8分

■東松戸駅(北総線・JR武蔵野線)車で5分

○松戸新京成バス

・如來堂経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松10)「庚申塔前」バス下車徒歩5分

・工業団地経由松戸駅東口行き(東松戸駅4番のりば 松9)「富士見台」バス下車徒歩8分

企画
発行

松戸リハビリテーション病院
広報委員会

千葉県松戸市和名ヶ谷1009番地の1
TEL:047-703-1555 / FAX:047-703-1556